



令和3年6月28日

スーパーコンピュータ「富岳」のスパコンランキングについて

スーパーコンピュータ「富岳（ふがく）」がスパコンランキング（TOP500, HPCG, HPL-AI, Graph500）において、令和2年6月、11月に引き続き、3期連続で世界1位を獲得しましたのでお知らせします。（同時発表：理化学研究所、富士通株式会社等）

【1. スーパーコンピュータ「富岳」】

スーパーコンピュータ「富岳」は、我が国の科学技術の発展、産業競争力の強化に資するための最先端の研究基盤として、世界最高水準の汎用性のあるスーパーコンピュータの実現を目的として平成26年度より開発してきました。

昨年4月からは、整備中の「富岳」を活用して緊急的に新型コロナウイルス感染症対策に貢献する研究課題を実施し、その高い性能を活用したシミュレーションにより得られた成果が感染症対策の検討に活用されてきました。

当初は、令和3年度の共用開始を目標に整備が進められていたところですが、新型コロナウイルス感染症への対応を含め、我が国が直面する課題の解決や産業競争力の強化へ可能な限り早期に貢献していくため、当初予定を前倒し、令和3年3月9日に共用を開始しました。

共用開始後は、一般・産業利用課題をはじめとする課題で利用が開始されているほか、昨年度、試行的に実施してきた「富岳」成果創出加速プログラムの本格的な利用が開始されるなど、早期の成果創出に向けて様々な取り組みを進めています。

【2. スパコンランキング】

本ランキングは、オンラインで開催されたハイパフォーマンス・コンピューティング（HPC）に関する国際会議“ISC 2021”において、6月28日21:40～（日本時間）に発表されました。（Graph500は、7月1日22:15～（日本時間）に発表。「富岳」の1位獲得は、7月1日以前の報道解禁（6月28日21:40）となります。）

「富岳」は、今回発表されたスーパーコンピュータの性能を評価する様々なランキングのうち、（TOP500（単純計算性能）、HPCG（アプリケーション実行性能）、HPL-AI（AI性能）、Graph500（ビッグデータ処理性能））において、令和2年11月に発表されたランキングに引き続き、3期連続で世界1位を獲得しました。

※ 各ランキングの詳細などは、同日付の理化学研究所および富士通株式会社の発表資料をご覧ください。

文部科学省では、「富岳」を国民共有の財産として、より一層幅広い方にご利用いただくために、誰もが利用しやすい環境を整えるとともに、健康医療、防災・減災、エネルギー、ものづくりなど我が国の社会的・科学的課題の解決に貢献する画期的な成果の創出に向けて取り組んでまいります。



スーパーコンピュータ「富岳」

<担当>

文部科学省 研究振興局 参事官（情報担当）付 計算科学技術推進室

参事官補佐 西川 尚斗（内線 4081）

企画推進係長 福野 達也（内線 4287）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-4275（直通）

（「富岳」について）

国立研究開発法人 理化学研究所 神戸事業所 計算科学研究推進室

広報グループ 岡田 昭彦

電話：078-940-5625

Mail: r-ccs-koho@ml.riken.jp

富士通株式会社

富士通コンタクトライン（総合窓口）

電話：0120-933-200

※ 受付時間 9:00～17:30（土曜・日曜・祝日・富士通指定の休業日を除く）